

# 野蒜復興新聞

運河活用 貸ボート 潮干狩 野蒜築港 キャンプ場 鳥飛来地

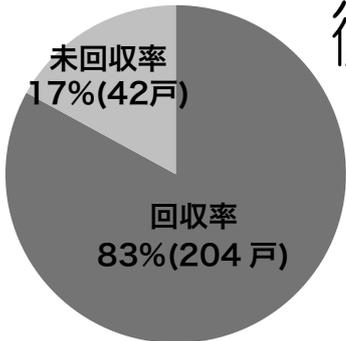
## 土地利用意見交換会



産業振興部会  
教育施設部会  
医療福祉部会

3月13日、部会員、市、コンサルタントで土地利用意見交換会を開催しました。2月は復興部会で実施し、今回は他の3部会合同で意見交換会です。  
野蒜の魅力であった運河活用のまちづくり、貸ボート、運河ライトアップ、潮干狩、野蒜築港、キャンプ場、鳥飛来地、海水浴、運動公園、ハゼの郷土料理発信、スマートフォンの利用観光などが提案されました。  
今後このような意見交換会等を実施しながら「土地利用基本計画の策定」を進めていく予定です（部会員は随時募集中）。

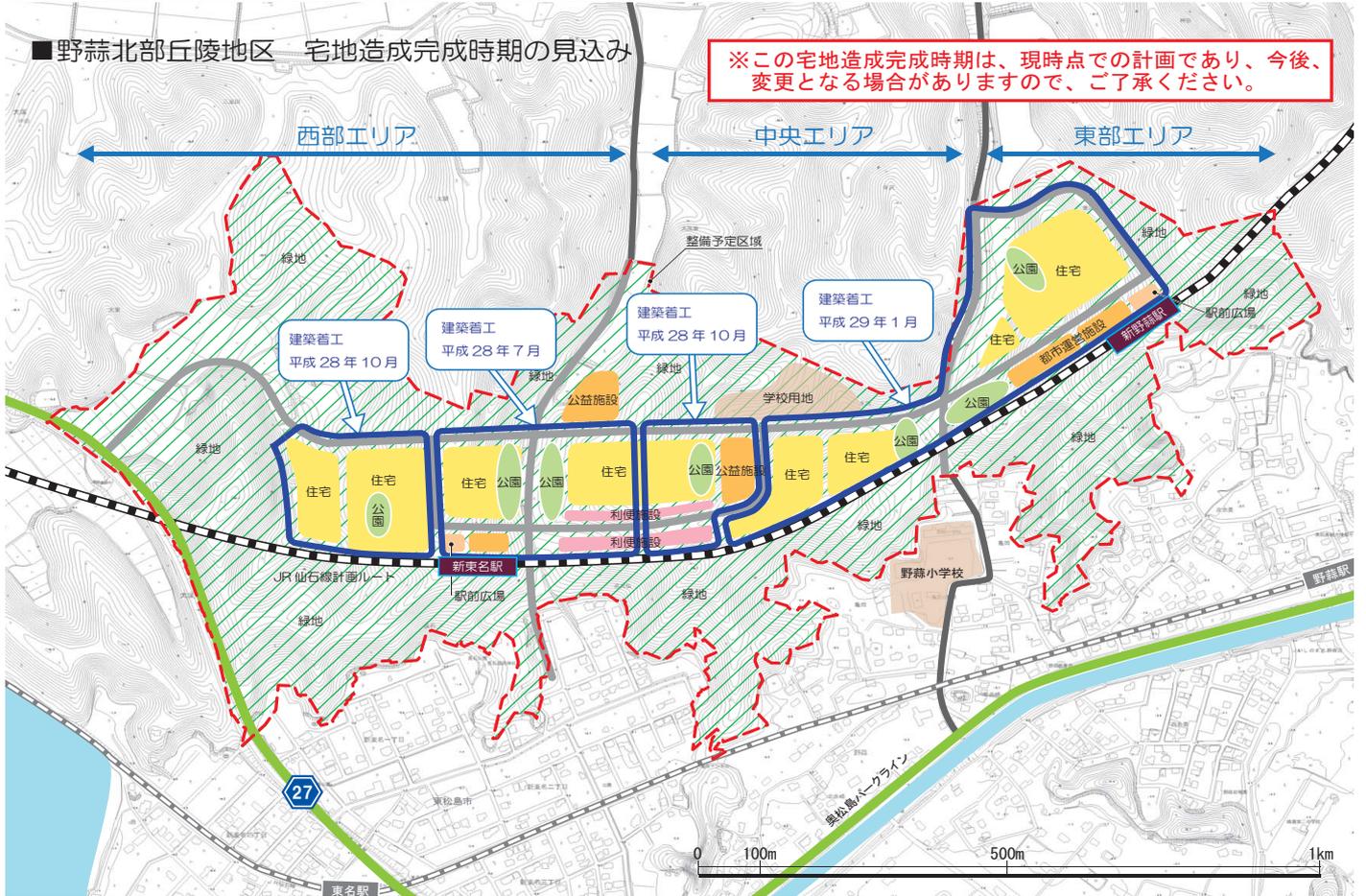
## 復興部会 在宅住民対象アンケート実施



2月に野蒜地区復興協議会の復興部会において、「在宅住民の声アンケート調査」（被災地在宅者対象）を実施しました。これは野蒜地区の市復興計画等に活かしていくためで、二百四十六戸配布中、二百四戸の方から提出して頂きました（左グラフ参照）。  
「困っていること」などの集計結果は、野蒜まちづくり協議会を通じて各区长と共有し、今後は当部会で出来ること、地区の皆さんで出来ること、その他等に分け、問題を解決できるように再度協議を進めてまいります。

“在宅住民の声”アンケート回収率

# 野蒜地区復興協議会 高台移転全体会



3月23日、野蒜地区復興協議会の高台移転全体会(防集希望世帯対象)を開催しました。

会場には二百人を超える住民が参加し、コンサルタントから高台移転部会(9回実施)で協議してきた検討内容の説明。UR都市機構から工事スケジュールの説明、市担当から集団移転地の区画利用についての説明を受け、質疑応答を実施し、建物に関する質問などが多くきかれました。

# 野蒜北部丘陵地区 災害公営住宅希望者 説明会

「野蒜復興新聞」は「野蒜まちづくり協議会ホームページ」でダウンロードできます

3月21日、災害公営住宅希望者への説明会が開催され、会場には百三十人を超える住民が参加しました。

ここでは市担当者から高台移転部会で協議してきた検討内容、工事スケジュール、区画利用の考え方、災害公営住宅の間取りや家賃に加え、今後は希望地から登録へと順次進めていく説明を受け、質疑応答の時間をもちました。

